

社会福祉法人 東京都社会福祉事業団  
令和2年度第4回理事会議事録

1 招集年月日

令和3年3月11日（木曜日）

2 開催日時

令和3年3月29日（月曜日）午後6時から午後9時まで

3 開催場所

社会福祉法人東京都社会福祉事業団事務局第一会議室

4 出席者

(1) 理事総数 8名

出席理事 6名

理事 池田俊明

理事 藤岡孝志

理事 和氣康太

理事 佐々木晶堂

理事 渋谷恵美

理事 福山雅史

(2) 監事総数 2名

出席監事 2名

監事 久保豊子

監事 齊藤一紀

5 議長

理事長 池田俊明

6 議事録作成者

理事長 池田俊明

7 議題

(1) 決議事項

第1号議案 社会福祉法人東京都社会福祉事業団非常勤職員等就業規則の一部改正（案）について

第2号議案 社会福祉法人東京都社会福祉事業団職員給与規程の一部改正（案）について

第3号議案 令和2年度第五次補正予算（案）について

第4号議案 令和3年度度事業計画（案）について

第5号議案 令和3年度予算（案）について

第6号議案 令和3年度の契約案件（案）について

第7号議案 障害者支援施設デジタル技術等活用支援モデル事業の

## 応募（案）について

- 第 8 号議案 理事候補者の推薦（案）について
- 第 9 号議案 評議員候補者の推薦（案）について
- 第 10 号議案 評議員選任・解任委員の選任（案）について
- 第 11 号議案 事務局長及び施設長の任免（案）について
- 第 12 号議案 評議員会の招集（案）について

## (2) 報告事項

- ア 施設別利用実績について
- イ 令和 2 年度予算の流用及び予備費の使用について
- ウ 令和 3 年度職員採用選考の状況について
- エ 令和 3 年度の施設運営体制について
- オ 緊急的な人材確保策の実施について
- カ 実地検査結果について
- キ その他事案報告について

※ 以下の「8 議事の経過の要領及びその結果」における発言者は「出席者」と表記している。（理事長、業務執行理事、石神井学園の園長である理事及び監事の職責としての発言をした場合の監事を除く。）

## 8 議事の経過の要領及びその結果

- (1) 第 1 号議案 社会福祉法人東京都社会福祉事業団非常勤職員等就業規則の一部改正（案）について

第 2 号議案 社会福祉法人東京都社会福祉事業団職員給与規程の一部改正（案）について

議長の求めに応じ、事務局から、議案書に従い説明があった。

その後、議長が質問・意見を募ったところ特になかったため、第 1 号議案及び第 2 号議案について議長が賛否を諮り、全員の賛成をもって、理事会の承認を得た。

- (2) 第 3 号議案 令和 2 年度第五次補正予算（案）について

議長の求めに応じ、事務局から、令和 2 年度第五次補正予算（案）及び令和 2 年度第五次補正予算（案）説明資料について説明があった。

その後、各役員に対し、質問・意見を募ったところ、次の質問があった。

- 出席者から、増額補正の内容について質問があり、事務局から、主に感染症対策による保健衛生費や施設の老朽化等に伴う修繕費であることを回答した。

- 出席者から、コロナ禍で充実が図れたことなどについて質問があり、事務局から、園内における行事の工夫や取組を説明した。

質疑応答の後、第3号議案について議長が賛否を諮り、全員の賛成をもって、理事会の承認を得た。

(3) 第4号議案 令和3年度事業計画（案）について

議長の求めに応じ、渋谷業務執行理事から、令和3年度事業計画書（案）について説明があった。

その後、各役員に対し、質問・意見を募ったところ、次の質問・意見があった。

- 出席者から、所属法人のハラスメント研修について紹介があり、渋谷業務執行理事から、事業団の研修の状況について説明があった。
- 出席者から、ICT環境整備状況について質問があり、渋谷業務執行理事及び事務局から、検討状況について回答した。
- 出席者から、日野療護園の改築に関する地元住民への説明について質問があり、渋谷業務執行理事から地元住民への説明状況を回答した。
- 出席者から、実習生の受入状況について質問があり、事務局から、実績及び今後の方針について、回答した。
- 出席者から、職員のストレスチェックに関連して、総合的な研修ビジョンなどについて意見があり、事務局から、来年度の研修計画における対応を説明した。

質疑応答の後、第4号議案について議長が賛否を諮り、全員の賛成をもって、理事会の承認を得た。

(4) 第5号議案 令和3年度予算（案）について

議長の求めに応じ、事務局から、令和3年度予算書（案）及び令和3年度予算（案）増減説明について説明があった。

その後、各役員に対し、質問・意見を募ったところ、次の質問・意見があった。

- 出席者から、都派遣職員を含めた人件費及び事業規模について質問と意見があり、事務局から、令和元年度実績を回答した。
- 出席者から、事業団の会計から除かれ、注記記載されている経費に関し、本来の事業規模の実態を考慮していくかが課題であるとの意見があった。
- 出席者から、事業団は民間とイコールフットィングではないが、セーフティネットや地域福祉の推進を入れて差別化してきたとの発言があった。

質疑応答の後、第5号議案について議長が賛否を諮り、全員の賛成をもって、理事会の承認を得た。

(5) 第6号議案 令和3年度の契約案件（案）について

議長の求めに応じ、事務局から、予定価格が1億円以上の請負等の役務の提供に関する契約（案）について説明があった。

その後、議長が質問・意見を募ったところ特になかったため、第6号議案について議長が賛否を諮り、全員の賛成をもって、理事会の承認を得た。

(6) 第7号議案 障害者支援施設デジタル技術等活用支援モデル事業の応募（案）について

議長の求めに応じ、事務局から、議案書に従い説明があった。

その後、各役員に対し、質問・意見を募ったところ、次の質問・意見があった。

- 複数の出席者から、使用方法及び導入予定数について質問があり、事務局から、それぞれ回答した。
- 出席者から、経費とニーズについて質問があり、事務局から、想定費用などを回答した。
- 出席者から、当該モデル事業の効果に期待する旨の発言があった。

質疑応答の後、第7号議案について議長が賛否を諮り、全員の賛成をもって、理事会の承認を得た。

(7) 第8号議案 理事候補者の推薦（案）について

第9号議案 評議員候補者の推薦（案）について

第10号議案 評議員選任・解任委員の選任（案）について

第11号議案 事務局長及び施設長の任免（案）について

議長の求めに応じ、事務局から、第8号議案から第11号議案までについて、議案書に従い説明があった。

説明の後、第8号議案から第11号議案までについてはいずれも、事前送付していなかったため、議長が特別の利害関係の確認を行ったところ、特別の利害関係を有する理事はいなかった。

その後、各役員に対し、質問・意見を募ったところ、次の質問があった。

- 出席者から、理事候補者の推薦（案）並びに事務局長及び施設長の任免（案）に関し、候補者の経歴について質問があり、池田理事長から回答した。

質疑応答の後、第 8 号議案から第 11 号議案までについて議長が賛否を諮り、全員の賛成をもって、理事会の承認を得た。

(8) 第 12 号議案 評議員会の招集 (案) について

議長の求めに応じ、事務局から、議案書に従い説明があった。

その後、各役員に対し質問・意見を募ったところ特になかったため、第 12 号議案について議長が賛否を諮り、全員の賛成をもって、理事会の承認を得た。

(9) 報告事項

池田理事長から、社会福祉法第 45 条の 16 第 3 項の規定に基づき、職務執行状況について、報告があった。詳細については、渋谷業務執行理事から、「施設利用実績」について、事務局から、「令和 2 年度予算の流用及び予備費の使用」、「令和 3 年度職員採用選考の状況」、「令和 3 年度の施設運営体制」、「緊急的な人材確保策の実施」、「実地検査結果」及び「その他の事案報告」について、資料に従い、説明があった。

その後、各役員に対し、質問・意見を募ったところ、次の質問・意見があった。

- 出席者から、緊急的な人材確保策に関する宿舍の借り上げの要件について質問があり、事務局から、距離要件について回答した。
- 出席者から、緊急的な人材確保策に関する奨学金返済支援制度について質問があり、事務局から、対象者などについて回答した。
- 出席者から、その他の事案報告に関し、法人としての対応について質問があり、事務局から、今後の予定を回答した。
- 出席者から、その他の事案報告に関し、職員に対する関与の必要性について発言があった。

以上、議長は議事がすべて終了した旨を告げ、午後 9 時に閉会した。